※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　現代の国語」（第一学習社）						
副教材等	「新版六訂カラー版新国語便覧」（第一学習社） 「常用漢字ダブルクリア　四訂版」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して自ら考え、周りと協働して考え、発言していくための活動を行います。
多くの文章を通して、「読む能力」と「書く能力」をしっかりと身につけ、それらを活用して、自らの考えを他者に上手に伝える力をつけてください。
家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめず、丁寧にしっかりと取組みましょう。
授業中のノートについては、板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや、自身で気づき、調べた内容を記入し、自身だけではなく、他者が見ても、見やすいと思えるようなノートに仕上がることを目標にしましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育むことをめざす。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	必要最低限の単語や文法だけではなく、より高いレベルの国語について、適切に理解している。	他者との関わりの中で、自分の思いや考えを広げ、それらを発信するだけでなく、他者の意見に耳を傾け、協働することができる。	言葉を通して、自らの思いや考えを発信するだけではなく、より積極的に言葉のもつ価値を理解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	人間と文化 ［教材］ 水の東西	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深めている。 b：「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。 水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	物事の捉え方 ［教材］ 「本当の自分」幻想	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深めている。 b：「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：・反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。 積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	言葉と情報 ［教材］ ものとことば	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深めている。 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b：「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って整理しようとしている。 筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。 言葉が認識や思考を支えることについて、他のテキストと進んで読み合わせ、説明の仕方を工夫して、理解したことを報告しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	論理分析 ［教材］ AIは哲学できるか	a：・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・推論の仕方について理解を深めている。 b：・「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：・帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	生活の中の表現 ［教材］ 日本の労働問題にかかわる資料を読み比べる	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b：「書くこと」において、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉え、要点を把握している。 ・「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：複数の図表を伴う文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・複数の図表から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	社会と人間 ［教材］ フェアな競争	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めている。 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深め、実際に使用している。 b：「書くこと」において、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：接続の仕方に注意して内容・構成を捉え、学習課題に従ってまとめようとしている。 書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを書いて伝えようとしている。 本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめようとしている。 c：進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。 進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	言語活動 ［教材］ スピーチで自分を伝える	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 言い換えなどの修辞について理解を深めている。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深め、実際に使用している。 b：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 書き手の意図に対する自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。 「『遠近感』をめぐる問題」について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	現代と社会 【教材】 グローバリズムの「遠近感」	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 推論の仕方について理解を深め、実際に使用している。 b:「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:反論を示すことによって自分の主張の正しさを伝えようとする評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間